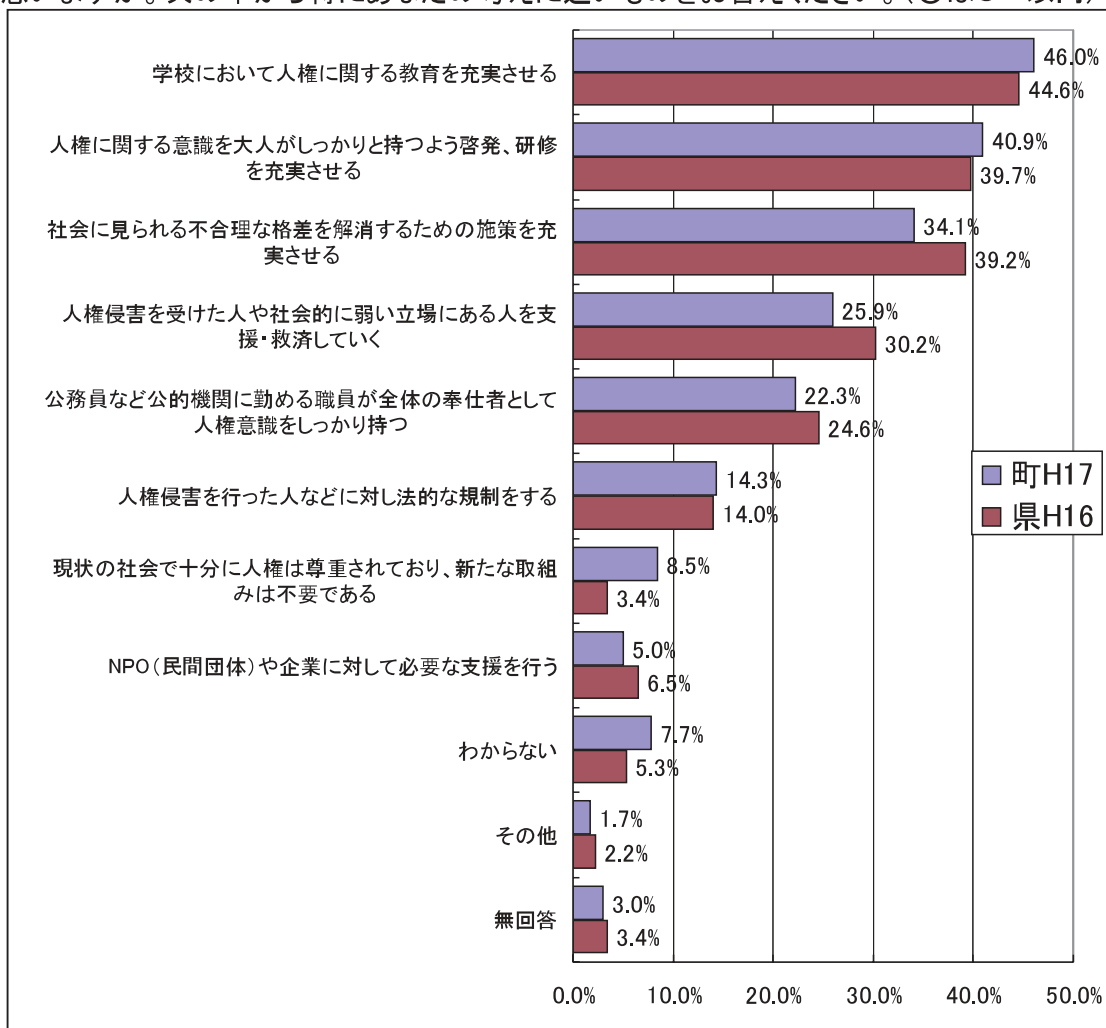
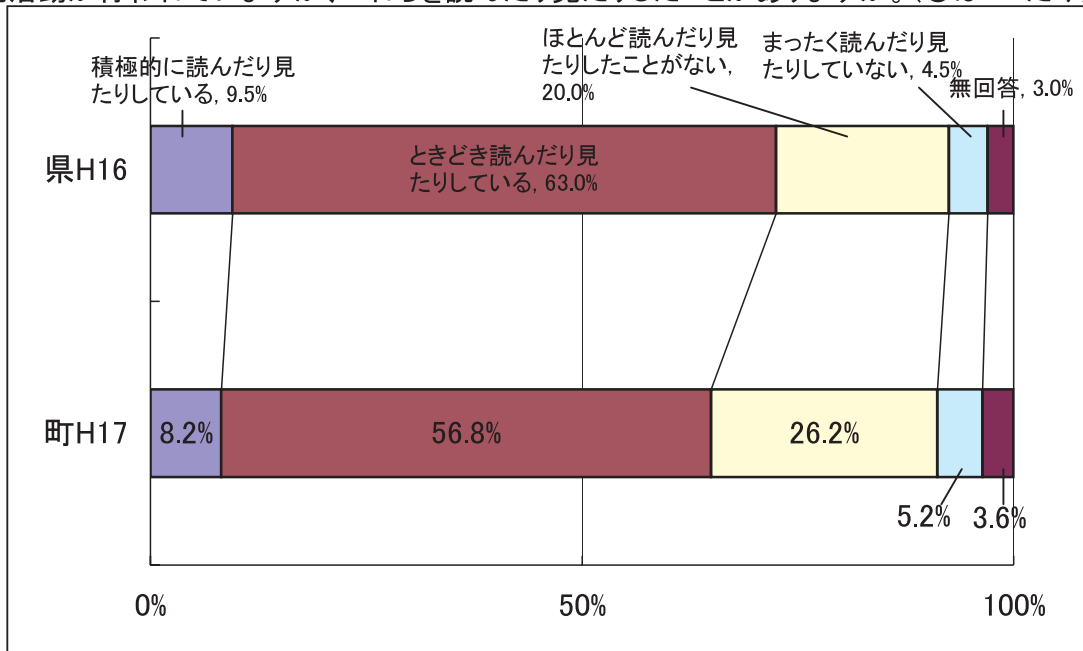


問7 人権が尊重される社会を実現するためには行政の施策としてどのような取組みが必要だと思いますか。次の中から特にあなたの考えに近いものをお答えください。(〇は3つ以内)



「学校において人権に関する教育を充実させる」が最も多く、過半数にせまっている(46.0%)。次いで「人権に関する意識を大人がしっかりと持つよう啓発、研修を充実させる」(40.9%)で学校教育と社会教育の充実が求められている。また「社会に見られる不合理な格差を解消するための施策を充実させる」(34.1%)、「人権侵害を受けた人や社会的に弱い立場にある人を支援・救済していく」(25.9%)などの人権擁護施策の必要性も認識されている。

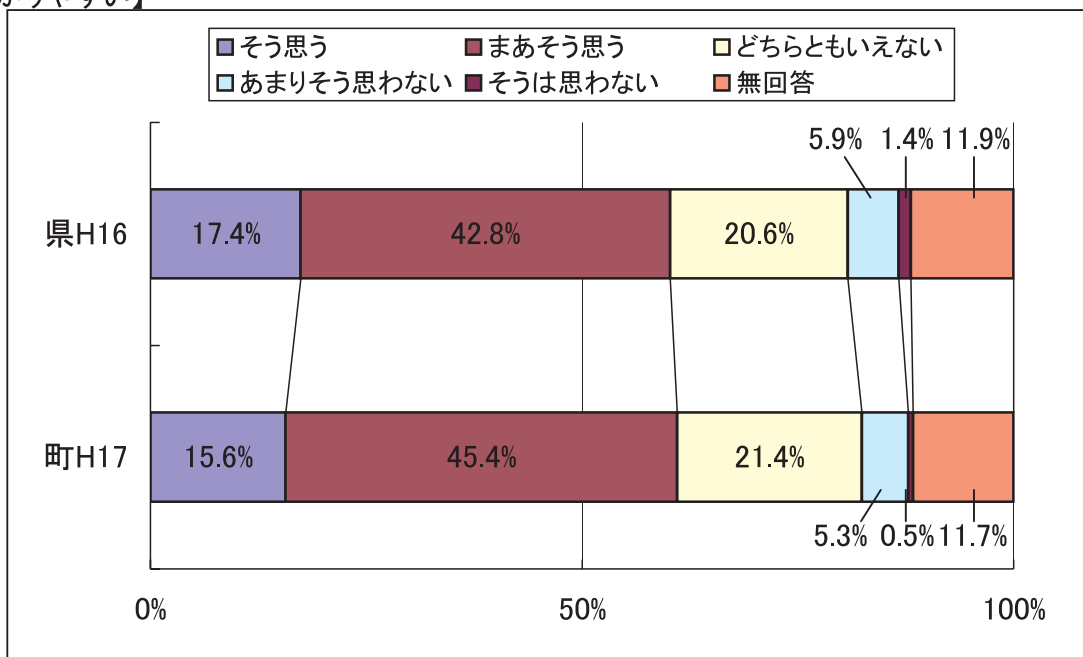
問8-① 人権問題に関しては町や県の広報紙や新聞記事、映画・テレビ番組などを通じて啓発活動が行われていますが、これらを読んだり見たりしたことがありますか。(○は1つだけ)



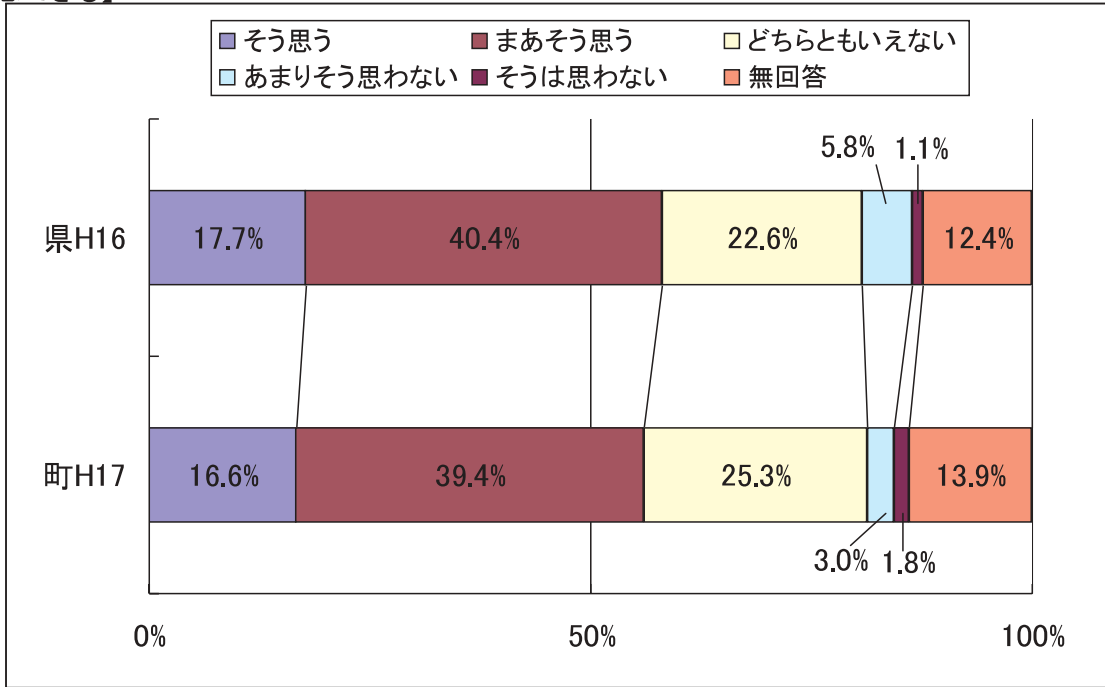
読んだり見たりしたことがある人は65.0%(県72.5%)。

問8-② 前問8-①で「積極的に」または「ときどき読んだり見たりしている」と回答された方におたずねします。町や県の広報紙などを読んだり見たりしてどのように感じましたか。それぞれについて、あなたの考えに近い番号に○をしてください。

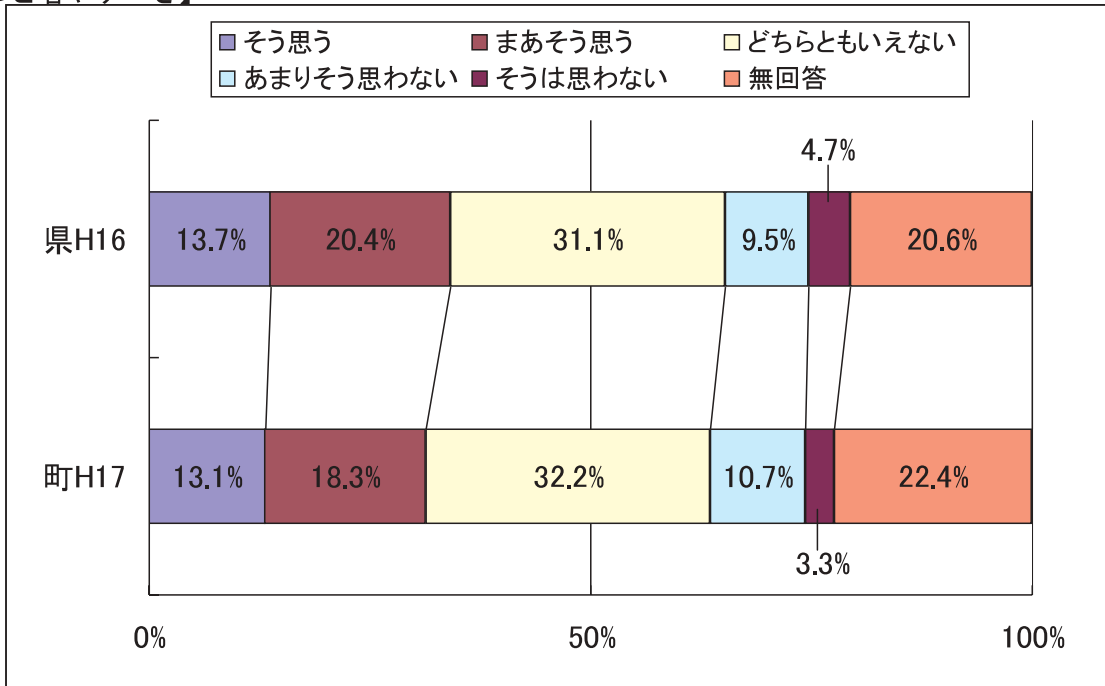
【わかりやすい】



【共感できる】



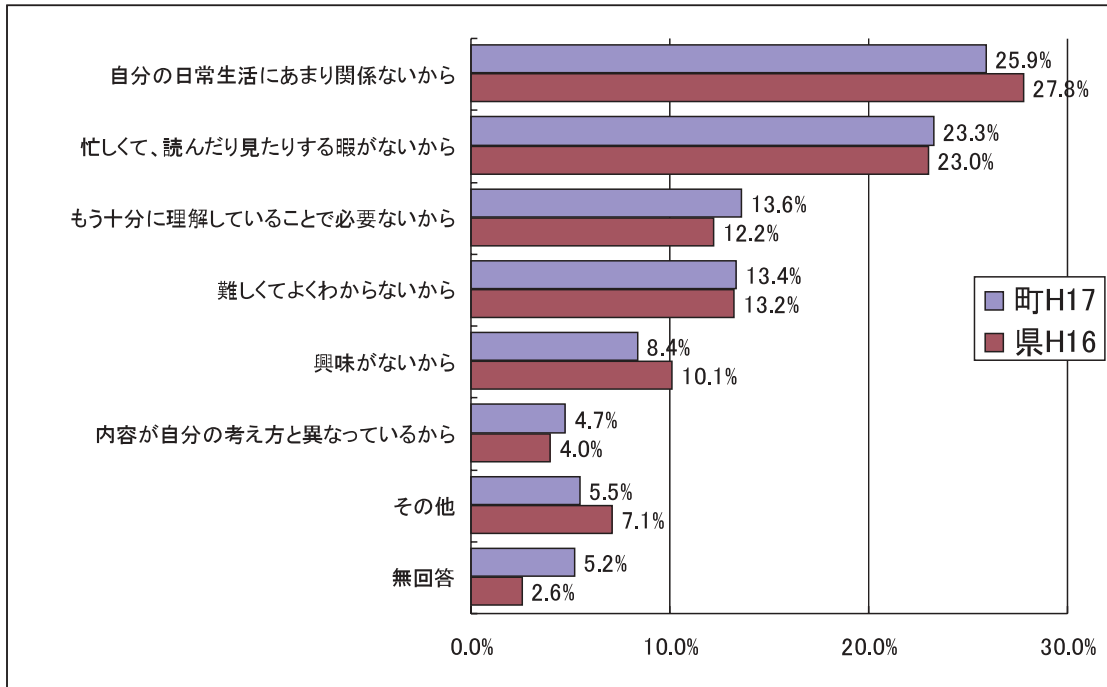
【もっと増やすべき】



町や県が発行している広報誌等の人権問題に関する記述等について、「わかりやすい」と感じている人(※)は61.0%(県60.2%)、「共感できる」という人(※)は56.0%(県58.1%)、「もっと増やすべき」と感じている人(※)は31.4%(県34.1%)。

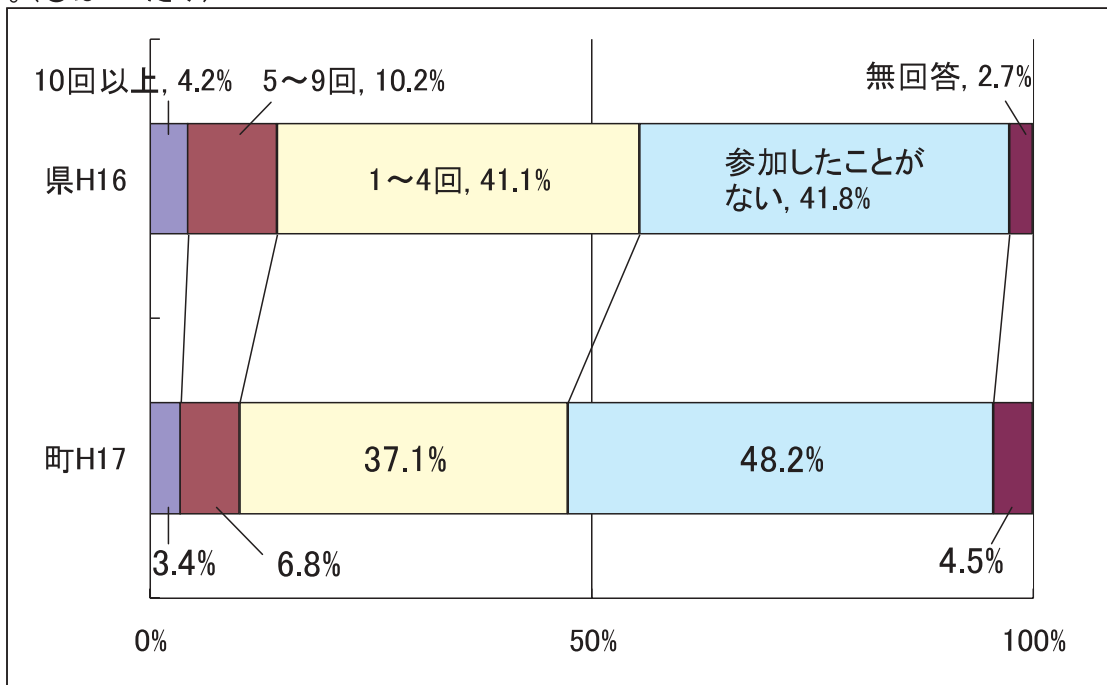
(※「そう思う」及び「まあそう思う」。)

問8-③ 問8-①で「ほとんど」または「まったく読んだり見たりしていない」と回答された方におたずねします。あなたが広報紙などを読んだり見たりしないのはなぜですか。(○は1つだけ)



町や県が作成している啓発物を読んだり見たりしない理由は、「自分の日常生活にあまり関係ないから」(25.9%)が最多で、次いで「忙しくて、読んだりみたりする暇がないから」(23.3%)。「もう十分に理解していることで必要ないから」という人も県全体調査を上回る13.6%に上る。

問9-① 過去3年ぐらいの間に人権問題に関する講演会や研修会に何回ぐらい参加しましたか。(○は1つだけ)



過去3年間に人権問題に関する研修会等に参加したことがある人は47.3%で、半数に満たない。(県55.5%)